

議事録

会議名	令和３年度（2021年度）交付分 第一回市民企画事業補助金申請事業評価会議
日時	令和２年（2020年）12月19日（土） 午前10時30分 ～ 12時
場所	八王子駅南口総合事務所（会議室）
参加者	新田目夏実、小室崇司、岡本彰子、海老澤孝一、土屋和子、新悠菜（敬称略）
事務局	青柳協働推進課長、大野英一主査、馬場奈那子主任
議題	1 委員の自己紹介 2 事務局の紹介 3 市民企画事業補助金申請事業評価会議について 4 座長・副座長の選出 5 令和３年度（2021年度）補助対象事業の募集及び評価のスケジュール等について 6 その他
公開・非公開の別	公開
傍聴人の数	なし
配付資料	資料 1-1 市民企画事業補助金申請事業評価会議 参加者名簿 資料 1-2 市民企画事業補助金申請事業評価会議開催要綱 資料 2 令和３年度（2021年度）市民企画事業補助金補助対象事業 募集要項（案） 資料 3 令和３年度（2021年度）市民企画事業補助金申請事業 評価の流れ 資料 4 令和３年度（2021年度）市民企画事業補助金補助対象事業の審査に関する取扱要領 資料 5 令和３年度（2021年度）市民企画事業補助金 補助対象事業の採択基準（案） 資料 6 令和３年度（2021年度）市民企画事業補助金 事務日程表（案） 参 考 ①審査体制・方法・評価項目等一覧 ②これまでの応募・採択件数および交付金額の推移 応募書類 様式 1 市民企画事業補助金申込書 様式 2 市民企画事業実施計画書 様式 3 市民企画事業収支計算書 確認書 公開プレゼンテーション確認書・新型コロナウイルス感染症確認事項
会議の内容	① 青柳協働推進課長 挨拶 ② 各参加者の自己紹介 ③ 事務局職員の紹介 ④ 市民企画事業補助金申請事業評価会議について

	⑤ 座長副座長の選出 要綱第4条に基づき、互選により選任することになっているが、事務局からの提案により、以下のとおり決定した。 座 長：新田目委員 副座長：小室委員 <以降、新田目座長が進行>
会議の内容	⑥ 資料2を基に制度の概要と補助対象事業の募集について事務局から説明。 <質疑応答> 座 長 資料2について、B部門の補助金額の上限を変更した理由は何か。 事務局 新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴い、令和3年度（2021年度）は市の歳入も減少が見込まれる中、歳出削減に取り組んでおり、その一環として減となるもの。全体の金額を一律に下げるのではなく、B部門のみ上限金額を変更することで対応したいと考えている。 座 長 C部門についての変更はあるか。 事務局 C部門は昨年度から変更無し。 上限金額については、委員からも50万円では少ないのではないのか、変更があったB部門についても同様で、特に新型コロナウイルス感染症対策費もかかる中、100万円以下の補助金額では団体は赤字になってしまうのではないか、という意見をいただいている。 座 長 それらの意見も踏まえた上で、市からの説明のとおり、B部門の上限金額変更については止むを得ないところであると考えてるので、こちらで進めるということによろしいか。 委 員 異議なし 座 長 資料の「新型コロナウイルス感染症の感染拡大に関する確認事項」（以下「確認事項」）

に挙げているものを厳密に守ろうとすると、事業の実施は難しくなるかもしれない。しかし、何かあったときのために必要なもの。ほかに、新型コロナウイルス対策関連で意見はあるか。

委 員

我々委員が評価する際にも、新型コロナウイルス感染症の対策についても評価の対象とすべきか。補助金の事業として開催した場合、その事業で感染者が出る可能性もある。対策の面についても評価の対象としたほうがいいのか。

事務局

委員からも同様の意見をいただいている。

座 長

どこまで現実にできるかは常に問われるところ。新型コロナウイルス感染症感染状況は3月より悪化していると考え。事態は流動的だが、注意には注意を重ねての採択が必要となる。完全に管理できるわけではないが、八王子市として補助金を出すだけでなく、きちんと運営されているか責任を持つことが必要。入口の申込みの段階で、事務局から団体に説明をしっかりとすること。

採択の基準にするか否かについては議論が必要のため、後ほど議論する。

また、「確認事項」に、「国や都で新たな指針が出た場合には、それに従うこと」という一文を追加してほしい。

⑦ 令和3年度（2021年度）補助対象事業の評価方法について

事務局

資料3、4、5、6により、評価の方法及び日程等について説明。

<質疑応答>

座 長

評価の流れ、評価方法までで何か質問等あるか。

委 員

予備評価など評価の流れがしっかりしている、各部門で評価項目に違いがあるのが、八王子市の特徴。

座 長

審査の流れにおいては、事務局での入口部分で形式的以上にチェックしてもらえれば。八王子市の市民企画事業補助金は、様々なイベントでの申込みがあるため、担当の所管で

審査している。しかし、担当課においても見切れない部分があり、「予算計画の妥当性」はその一つで毎年問題となる。委員にはぜひこの部分でご意見いただきたい。

また、先ほど委員から意見があったように、新型コロナウイルス感染症感染対策への十分な配慮については、点数化するのは難しいと思われる。点数化の対象ではなく、事業実施の前提として考えたい。「新型コロナウイルス感染症対策について十分な配慮がある」というチェック項目があればいい。それがあるから完全にできている、というわけではないが、事務局及び委員が確認したということがわかるようにしたほうがいい。

委 員

新型コロナウイルス感染予防は評価の対象というよりも、やって当たり前、大前提と考えるべき。八王子市はイベントがとても多い。イベントあつての八王子だと思うが、市として、このような状況の中で、人が集まるイベントについて何か考え方はあるのか。

事務局

屋内のイベントについては、国や都と同様に、施設ごとに定員を定めている。屋外のイベントについては利用条件を定めているが、人数制限は特に定めていない。委員からも同様のご意見をいただいております、そもそも本事業を実施できるのか、という考え方もある。一方でこういう時期だからこそすべてを止めるのではなく、感染対策を行いながら実施することも大切なのではないかと、ということも言われている。今後の感染状況も踏まえつつ、市としてもバランスを取りながらやっていくことが必要であると考えている。

座 長

新型コロナウイルス感染症対策については評価の対象ではなく、事業実施の前提であるとする。具体的な基準を設けたほうがいいが、実際に行うとそれを超えてしまったり、忘れてしまったりすることもある。室内における大まかな基準について、ここでは特に触れられていないが国や都の指針に従っていく必要がある。屋内だけでなく屋外においても自覚をもって活動することが大切。一方で何ができるかも考えないと、何もできなくなってしまう。

委 員

市民活動団体は感染にはすごく気を配っている。しかし、不特定多数が集まるイベントについては心配が残る。八王子市は不特定多数が集まるイベントが市民企画事業で多い。

委 員

C 部門の判断がすごく難しい。評価項目にある「補完性」の考え方が分かりにくい。基準として明確にしたほうがいいと思う。

委 員

連携できる団体同士の情報や繋がりをどう持つか。昨年度もこの団体とこの団体が一緒にやれbaumくいくのに、という話もあった。

委 員

今の社会状況では、なかなか一堂に会して、というのは難しいが、団体同士の情報交換の場があると良い。その中で一緒に活動するという話につながっていけば、評価する側としても評価しやすい。

委 員

公開プレゼンテーションの場が他の団体の活動内容を知る機会になると良い。自分たちの活動とマッチングできると良いのだが。団体同士のつながりが持てる場を設けるというのは課題の一つ。

委 員

なかなか難しいのが現状だが、今は過渡期なのかもしれない。続けていけば周知されていくので続けていくことが大切。

委 員

団体交流会のようなものをぜひ企画してほしい。コロナ禍の今、オンラインを活用するのもあり。

委 員

評価が終わってからも、来年度に向けて団体の交流会を市が主催するのもあり。それをきっかけに知り合い、マッチングできる場を提供することが大切。一緒に活動するには信頼関係が必要となるため、出会ってすぐに活動する、ということにはならない。

事務局

交流会は団体同士が知り合い、お互いの活動が見えてくるという利点があるため、中間支援組織でもある市民活動支援センターにおいて、部門に分けて団体の交流会を企画していた。現在は新型コロナウイルス感染症感染拡大の状況もあり、オンラインを活用する案も出てきている。市民企画事業補助金を活用する団体にも、市民活動支援センターが主催するような交流会を周知していきたい。

委 員

団体の紹介はいろいろなメディアを使ってできる。しかし、「話し合う」というのは、実際に集まってできない現在、ZOOM等のツールを使って実施する必要がある。

座 長

評価会議の場に出てきてしまうと、委員は評価するかしないかの2択しかない。そのため、団体が窓口に来た段階で、事務局からいろいろなアドバイスをしてあげてほしい。事業によっては他の団体の情報提供などをしていただきたいが、なかなか難しいとは思っている。今から募集までの短い期間に何かできることはないか。今まで議論されてきたことも含め、現実的に事務局でできることはあるか。

事務局

一例として、募集要項の中に市民活動支援センターに他団体の情報がある旨を掲載するというはできると思う。申込む団体は募集要項を見て、他団体の情報を調べてみようかな、と思うきっかけにはなるのではないかな。

座 長

募集要項以外で、情報提供・資料提供はできないか。例えば、はちコミねつとに過去5か年分くらいの団体のリスト、どのような活動をしたのか、という一覧表を作ることには可能か。団体によっては自分のHPを持っているところもあると思うのでそのリンク先もつけければ団体同士のつながりのきっかけにはなるのではないかな。

事務局

過去5か年分のリストを作成することは可能。

座 長

公開プレゼンテーションとは別に、過去に市民企画事業補助金に参加した団体の交流会、座談会のようなものができると良い。コロナ禍の今はオンラインが活用できるため、各団体から5分程度の団体紹介の動画を送ってもらい、それをYoutubeにおいておくことは可能ではないかな。

12月～2月の間に事務局に過去5年分の団体のリストとはちコミねつとに活動団体紹介のページを作成し、応募団体に周知してもらいたい。

事務局

募集要項の中に、団体の情報や、他団体との連携について市民活動支援センターで相談できる旨を記載する。

座 長

情報提供や資料提供があれば、団体同士の連携について単に補完性というだけでなく、インスピレーションがわきやすくなるはず。八王子市としても目に見えるアピールとなる。

委 員

市民団体は自分たちのことで手一杯でなかなか外に目を向けていないところがある。そのため、情報の活用方法についてもうまくアピールしてほしい。

座 長

この議論の中で様々な意見が出たが、進展があったら報告してほしい。それを見て各委員から意見があれば事務局に報告する。

⑧ 今後の評価会議日程について

事務局

今後のスケジュールについて、資料6「事務日程」で説明。

- ・ 第一回評価会議（本日の会議となる）
- ・ 第二回評価会議（公開プレゼンテーション）

令和3年（2021年）4月10日（土）クリエイトホール 視聴覚室

午前10：30～

- ・ 第三回評価会議

令和3年（2021年）4月17日（土）八王子駅南口総合事務所 会議室

午後～

事務局

新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、今後の会議はオンライン等を活用する場合がある。その際はまた会議日程が近くなったら連絡する。